

CQ ham radio

オリジナル・モールス・シリーズ

縦振電鍵 響
響

H i b i k i

販売元：CQ出版社 製造元：(株)GHDキー

取扱説明書

● 縦振電鍵の特徴

- 短点、長点、スペースが100%手作りのモールス符号になるため、達成感と満足感があります。
- モニタ音なしで打てる電鍵です。そのため打鍵フィーリングはとても重要です。

● 韶の特徴

- 丸やかで優雅なデザイン。同モールス・シリーズのエレキー用パドル「Spark」ともマッチ。
- 接点とつまみとの距離比が適切で操作しやすく、長時間の打鍵も苦にならない。
- 丸ベースの直径は100mm。鏡面研磨後、クロームメッキ仕上げ。
- バーツはヘアライン加工後、クロームメッキ仕上げ。
- 接点は銀接点を使用。
- 重さは約1kg。軸受は密閉型の大型ベアリング使用。
- 製品の銘板はシリアル番号入り。

● 調整手順

(1) 接点間隔調整用ネジ①のロックナット②を緩め、
レバー⑦がベースと平行になるようにネジ①を
調整します。

(2) 接点ネジ⑤のロックナット⑥を緩め、接点ネジ⑤
で符号が出るギリギリの位置に合わせます。

(3) 接点ネジのロックナット⑥を締めます。

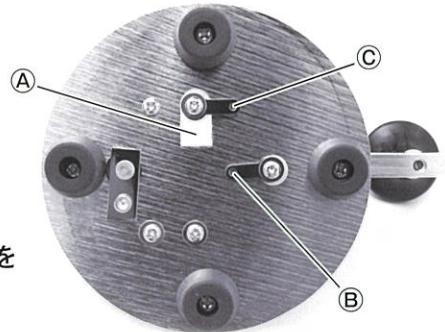
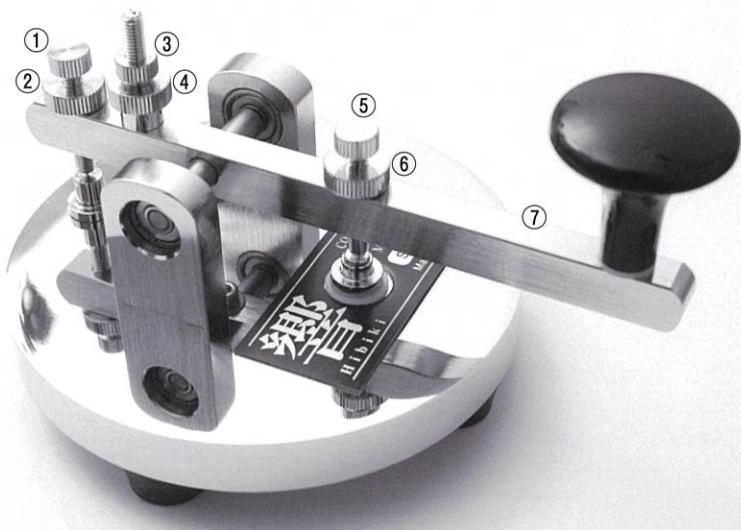
【注意】通常、接点ネジ⑤は触らないでください。接点間隔
の調整は、接点間隔調整用ネジ①で行ってください。

(4) バネ圧調整ネジのロックナット③を緩め、バネ圧
を調整ネジ④で調整し、ロックナット③を締めます。

● 配線の仕方

配線は単芯のシールド線を別途ご用意ください。

シールド線をコード・クランパーⒶで固定します。芯線をⒷに、シールド線を
Ⓒにはんだ付けします。



このたびは、縦振電鍵「響」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、製造元であるGHDキーの品質基準と社内製造規定を満たし生産しておりますが、万が一素材や製品に欠陥が認められる場合、お買い上げ日より、1年間無償で修理いたします。

ただし、ご使用を重ねられるうちに生じる傷や、パドル、接点などの磨耗、経年による劣化は保証の対象になりませんので、ご了承ください。保証修理の際は、本保証書と製品をオリジナルの梱包箱に収めていただき、下記の住所あてにお送りください。

保証書

〒112-8619 東京都文京区千石4-29-14 CQ出版(株) CQ ham radio編集部 宛

電話 03-5395-2149 FAX 03-5395-2100 E-Mail hamradio@cqpub.co.jp